

一般貨物自動車運送業における荷姿の物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	15～16	トラック庫内で荷降ろし作業中、コンパネを持ち上げた際に右手親指が反り返り負傷した。	40～99	50
1	5～6	車両内で荷卸し作業をしているとき、ドラム缶の上の荷物を取り降ろししようとドラム缶の上に上がり荷物を移動していたところ、ドラムとドラムの隙間に足が落ちて負傷した。	44～99	50
1	9～10	長さ1.5m、径10cm程度の角パイプ6本を作業員2名で持ちあげケンギを入れ、角パイプを置いたとき、ケンギが倒れて左手親指が挟まれた。	56～99	10
1	15～16	出荷する製品をトラックに積み込むため、同工場3番降し口の2階倉庫内に於いて、床に積み上げられた樹脂製品を手作業で降し口まで運ぶ作業をしていた。製品は正方形の樹脂製タンクで4個一束になっており、重さ約6kgのものが5段重ねで50束あり、2名の作業員で運んでいた。被災者は、高さ174cmの位置にある5段目の製品の帯紐を右手で掴み引っ張った際、勢い余って製品の角を自分の鼻に打ちつけ、鼻を骨折した。	54～99	50
1	11～12	倉庫内にて、1個あたり10kg～20kgの荷物をパレット台から台車に移すピッキング作業をしていた所、急にミシッと感じる刺激を腰に受けヘルニアと診断された。	30	—
1	11～12	倉庫内にて、1個あたり10kg～20kgの荷物をパレット台から台車に移すピッキング作業をしていた所、急にミシッと感じる刺激を腰に受けヘルニアと診断された。	30	—
	16～	鉄骨を、トラックに積込中、フォークマンと本人の息が合わず、鉄骨の間に右薬指		30

1	17	をはさみ負傷した。	45	～ 49
1	17～ 18	飲料水の格納作業を行う前、輸送中にずれた商品を体を使い正袋に直していたところ、肋骨を痛めてしまった。	54	10 ～ 29
1	0～1	トラックにプラスチックの材料を積込中に荷物を持ち上げたところ、腰に痛みがはしった。	45	—
1	17～ 18	翌日配送予定の荷物を取りに行った際、敷地内にて運送トラックの荷台の上で指示をしているとき、オペレーターが配送物の鉄の棒（3m×4本（重さ2t））を吊り上げて荷台に降ろす際に、鉄の棒を荷台に並べて置こうと手を出したときに、何本かある鉄の棒の間に左指を挟んでしまい負傷した。	38	1～ 9
1	17～ 18	作業所で天井クレーンで鋼材の積み込み作業をしていた時に、積んだ鋼材が一部崩れて左手の中指が挟まれて骨折してしまった。	48	10 ～ 29
1	17～ 18	事業場所構内にて、トラックから荷物の家具を積み降ろして、板台車に乗せようとした際、家具に巻かれていたPPバンドを握り、持ち上げて隙間に板台車を入れ乗せようとしたところ、PPバンドが家具から外れ、持ち上げていた約80cmの高さから家具が落ち、右足甲に接触して負傷した。	50	50 ～ 99
1	22～ 23	バースで積み込みをしていたときに、ゲートとバースとに傾斜が生じてしまった（大型用バースでの積み込みをした）ため、その傾斜でテナー（荷物）のタイヤがすべり横転し、荷物とトラックの間に左足をはさみ、脛を骨折した。	59	—
1	6～7	配送センター内において、積込作業中、左足に力を入れたときに突然左足が動かなくなった。	49	30 ～ 49
1	6～7	事業所内でトラックから荷締めをほどこしていたところ原木が落下してきた。ヘルメット着用有り、固縛ワイヤロープをチェーンブロックで荷締めをほどこしていた時に厘木（長さ400、重さ10kg）1本が落下した。しびれが有る。後遺症が残るとい	50	1～ 9

		う話はない。		
1	9～ 10	客先にて荷降ろし作業中、手が滑ってパレットを左足の上に落としてしまった。	33	30 ～ 49
1	5～6	構内にて、荷物をベルトコンベアに載せる作業をしている最中に、鉄板のような重量物を置いた際に、荷物とベルトコンベアの間に右手中指を挟んでしまい、左手中指骨折を負った。	21	300 ～ 499
1	21～ 22	荷卸先で荷卸し中、荷物上にあつた養生用品を下に置いた際、荷物の上から降りるときに養生用品を置いた上に降りてしまい、左足を捻ってしまった。	43	30 ～ 49
1	0～1	トラック2台を平行に並べて、トラックからトラックへ、積荷の移動をしていた。積手のトラックとトラックのアオリに乗せて受け取る作業中、アオリが揺れて荷物が足元に落下して右足甲を負傷した。我慢をしたが、腫れがひどくて歩けなくなった。	61	50 ～ 99
1	6～7	納品店舗へ到着し、車両コンテナ荷室内にて、弁当番重を手で手前へ引いたところ、背中が攣ったような感覚がり、激痛がはした。	47	50 ～ 99
1	16～ 17	取引先において、パレットから空瓶の入った箱を下ろしているとき、パレットの間に右足が挟まって、バランスが取れず倒れそうになった。その際、右足首をひねって足甲のくるぶし前部あたりを骨折した。	41	—
1	11～ 12	商品を納品する納品先でロール紙2本をトラックの荷台から降ろす作業中にロール紙が落下し、その下敷きになり死亡した。通常は後ろドアを開けて降ろす所、今回は横ドアを開けて降ろす作業を行ったため車体（荷台）が傾きロール紙が転がりやすい状態になり、歯止めが不十分であった為転がりに加速がついて落下したのではないかと思われ、被災者が転がりだしたロール紙を止めようとしてその下敷きになった模様である。	45	30 ～ 49
	11～	鋼製の箱をトラックに2段積みして走行中、積荷のガタつきが気になり整えよう		10

1	12	と、車輛を停止し、調整していたところ、鋼製箱と鋼製箱との間に手を入れた時に荷がずれて手を挟み負傷した。	43	～ 29
1	13～ 14	ダンスを持ったままコンテナから降りようとした際、着地地点を見誤りバランスを崩し、右手がダンスと地面の下敷きになり裂傷する。	18	30 ～ 49
1	15～ 16	倉庫内にて商品のピッキング中、紙リストを見ながら作業をしていた為、置いてあった商品に躓き転倒し、右膝を強打した。	52	100 ～ 299
1	21～ 22	10tトラック（箱型）内の積荷を物流センターホームへ移動させるため、トラック内のパレットで積荷をジョルダーを入れて引き出す作業中に、踏ん張った時に右足が滑り、膝を捻り転倒負傷した。	37	50 ～ 99
1	15～ 16	積込業務中にトラック荷台に於いて、軽い荷物を上部に上げるため左手を伸ばして荷物を置こうとしている時、ブチッと音がして腕が上がらない状態になり負傷した。	59	30 ～ 49
1	16～ 17	10tトラックに荷物を積み込み中、荷物を引っ張ったところ、右腓腹筋を負傷してしまった。当初は大丈夫だと思い運転したが、その後、右腓腹筋に激痛が生じた。	50	30 ～ 49
2	23～24	貨物自動車の荷を下ろす作業中の事故である。荷を下ろそうとして（巻いたクロス約60kg）、バランスを崩したクロスが倒れそうになり、押さえたところ重みにより左手に激痛がはしり、負傷した。	61	1～ 9
2	10～11	トラックの荷台の中で、重量のあるカゴの積み込み作業中、傾斜のついた荷台の中でカゴが動き出した。動き出したカゴを腕の力だけで無理に押さえようとしたところ、左肩に痛みを感じた。	57	30 ～ 49
2	19～20	荷下ろしをしている際、荷物が後頭部及び頸部に落下し受傷した。	62	50 ～ 99
		積荷とトラック荷台より降ろしている際、段ボールを手繰り寄せようと背筋を伸ば		10

2	15~16	した所、腰に激痛が走り立てなくなった。	23	~ 29
2	14~15	倉庫内に於いてパレットに積み上げてある商品（飲料27cm×24cm×23cm、重12kg）を平秤台車に載せ運ぶ作業をしていた。作業開始から3時間位積荷後、商品を両手で持ち上げた時左足太ももに痛みを感じた。	40	~ 299
2	7~8	センター内で早朝仕分作業中、荷物が重いため下に置こうとしたところ自分の足がありそのまま置いてしまい、左足の親指を挟んでしまった。	60	~ 99
2	7~8	宅配便センター構内にて仕分作業中、右図のようにBOX上段より荷物を取ろうとした際荷物の上に薄い鉄板がある事に気付かず鉄板が落下し、鼻を打撲したものである。	49	—
2	13~14	砂糖工場にて袋物製品（20kg）を1人で5tコンテナに積み込みをしていた際、フォークリフトにてパレットに積んである製品をコンテナ間口まで持ってきてもらい、そのうちの1袋を取ろうとした際、右足を滑らせコンテナ上（1.5m）より、腰から落下し負傷したものである。	56	~ 29
2	11~12	当社車庫において、荷物を移動するために、荷物を持ち上げた時に、腰を痛めてしまった。	40	~ 29
2	14~15	事業所構内にて廃材を処分するために入れておくバツカンが満杯状態であったため、隣のバツカンへ廃材を移し替える作業を行った。その際、両方のバツカンの淵に乗って作業を行っていたが、右足が滑りバツカン内へ右足が転落し右大腿部を打撲した。	56	~ 29
2	6~7	荷物仕分け構内にて、荷物の仕分け、積み込みの際、重量のある大きな荷物をトラックに積み上げる時、重量のある大きな荷物を一人で積み上げた為、右胸辺りが肉離れとなった。	53	~ 499
2	21~22	キャスター付コンテナへ荷物の積み込み作業をしていたところ、荷崩れを起こし、荷物が左肩に落下して挫傷してしまった。	53	~ 500

				999
2	14~15	配達先で台車で納品する為、パレット上にある40袋（1袋25kg）の荷物をトラック荷台上で1袋ずつ抱えて積み替え中、腰に痛みが出て一旦動けなくなったものである。	32	10 ~ 29
2	9~10	製品を積み込む際、製品がぶれて、製品の右側を支えていた右手が、トラックの左アオリと製品の間で挟まれて受傷した。	63	10 ~ 29
2	19~20	業務の準備の為トラック荷台で庫内の整理をしようと、荷台の前部に置いていたコンパネを後部に移動し、片付けようとした際、コンパネ3枚を一度に持ち後ろに振り返ったところ、右膝に負担がかかり、激痛と共に、耐えきれず転倒してしまったものである。転倒による怪我はなかったものの、右膝の半月板を損傷してしまった。	46	100 ~ 299
2	10~11	道路路肩にて待機中、納入先（客先）に大型トレーラーが多く納入する時間帯などで客先の手前でシートをめくる為荷台で作業中スキットに躓き商品（コイル）に左膝が当たり5針縫った。	39	1~ 9
2	9~10	荷下ろし作業を始めようとして、まず運転席側の右の梁のウデに乗せた角パイプ（長さの違うもの6本で1束）をクレーンで吊るためにワイヤーを通そうとしてウデに足を掛けたところ、ウデの下に支え（リン木等のかませもの）をしていなかったため、本体が右に傾き地面に落下して骨折した。	65	10 ~ 29
2	9~10	荷卸し先で荷物を降ろそうとしてドラムを引っ張った時に指に痛みを感じた。次の日に痛みが増し夕方には曲がらなくなった。	38	30 ~ 49
2	15~16	荷台で荷物を移動する際トラックの後の縁を踏み外して転落し、足に荷物が落ちてしまった。	58	1~ 9
2	12~13	荷卸し終了後、シャーシのアオリを上げる為、中柱（重さ約30kg）を4本中3本目を差し込もうと持ち上げた際、腰に痛みがあったが、仕事に影響がないので帰社した。駐車場に到着し、運転席から降りようとドアの方に体を動かした時に腰に激	40	50 ~ 99

		痛がはしり動けなくなり救急搬送された。		
2	8~9	弊社貨物ターミナルにおいて、大型トラックより荷卸しの作業中、トラック荷台の中で缶入りの荷物（1缶約26kg）を木製のパレットに積載し、ハンドリフトにて移動させた際、トラック荷台とターミナルとを橋渡しする鉄板上を通過中にバランスを失い、荷崩れしそうになった為、慌てて両手で支えたが、荷崩れした缶が胸部へ衝突し、別記部位を負傷したものである。	51	30 ~ 49
3	9~10	配送用トラックの荷台を清掃中、リサイクル品の洗濯機を1人で下ろそうとして、背中に洗濯機を背負ったところ、バランスを崩して転倒し、足を負傷した。	57	10 ~ 29
3	9~10	お客様の構内にて、生花（鉢12個入、重さ約20kg）の段ボールを台車に積もうと体を捻ったとき、腰に違和感が生じたため作業は中止したが、痛みが引かず治療を受けた。朝礼でのストレッチ運動には参加していた。	35	50 ~ 99
3	17~18	荷物を積むプラットフォームにトラックを接車し、タイヤ付きBOXカゴを荷台に積むためにカゴを引っ張って搬入していた。（BOXカゴには日用品雑貨が入っている）プラットフォームとトラック荷台の間に段差があり、BOXカゴを引っ張って荷台に搬入してたとき、段差にBOXカゴのタイヤが引っかかり、BOXカゴがバランスを崩し倒れてきた。慌てて逃げたが、右足がBOXカゴの下敷きになり、足首を骨折した。	39	10 ~ 29
3	13~14	倉庫内でフレコンバッグをフォークリフトで移動する作業中に、フレコンバッグの紐をフォークリフトの爪に掛けるためにフレコンバッグの上へ昇ろうと飛び乗ったところ、右足ふくらはぎを負傷した。	46	10 ~ 29
3	8~9	トラックの荷台で荷物を一番後ろからおろそうとしたとき、荷台前方へ動いてしまった荷物を取ろうとジャンプをして取ろうとしたところ、手前の荷物の角に肋骨をぶつけた。	42	300 ~ 499
3	18~19	大型トラック荷台にダンボールに入った白菜（1箱10~15kg）を積み上げていたところ、ダンボールを持ち上げた拍子にぎっくり腰になった。	33	10 ~ 29

3	12~13	営業所内で木製パレットに載った部材のトラック積み込み作業をしていた。パレットの中央にあった部材を端へ移動させた際、木製パレットの溝に部材が引っ掛かった。引っ掛かった部材を両手で持ち上げ移動した際、肩に痛みがはしり、部材から手を離してしまい、部材が左足甲に落下した。	40	100 ~ 299
3	12~13	納品先にて15~20kgの荷物を左腕に抱え、右手で納品場所の開き戸のノブを掴んで開けようとしたところ、腰に激痛がはしった。	29	30 ~ 49
3	14~15	取引先で荷積みのため、荷物の（エアキャップ）投げ渡しをしていたところ、受け取ったときに右肩に痛みがはしり腕が上がらなくなった。	45	30 ~ 49
3	9~10	館内4階のホームで商品の整理作業中、家具の大型キッチンボードが上下分割されて置かれていたため、上下に重ねようと、122×47×H115cm、重さ41kgの上棚を一人で持ち上げようと足に力を入れ踏ん張った際、左足大腿部に痛みがはしった。	36	50 ~ 99
3	14~15	館内4階で家具の点検作業中、被災者が一人で、サイズ210×57×H100cm・重さ32kgのサイドボードをカゴ車から持ち上げて抱え込み、左側に体を捻って商品を運ぼうとして腰を痛めた。	54	50 ~ 99
3	18~19	帰宅時、自社第1車庫にて、フレコンパックを整理していたときにフレコンパックから飛び出していた釘が左手に刺さった。	53	50 ~ 99
3	9~10	トラックに荷物を積んでいるときに中腰で荷物を持ち上げたところ、腰に激痛がはしった。	31	10 ~ 29
3	18~19	サッシ配送用の荷馬に右膝を強打したが、その後も仕事を継続していたところ、後日に痛みが強くなった。	42	30 ~ 49
		夜間運行の書類専門輸送を行っており、書類を専用プラスチック箱に収納されているので折り畳み式台車に載せて輸送用軽貨物自動車に積み込んで輸送しているが、		30

3	22~23	当日も通常通り業務を行い、折り畳み式台車を畳んで軽貨物自動車荷台に載せ戻した際に右上腕二頭筋を断裂した。特段ケガをする状況ではなく、作業手順も間違っておらず、台車も通常市販されているものであることから、加齢による筋力低下と思われる。	52	~ 49
3	16~17	お米2箱を配達する際、取り出す時にムリな体勢となり腰部に痛みがはしり、脊髄剥離を負った。	45	~ 99
3	7~8	B1ホームにおいて、共載便として巡回する店舗物件を確認後、金庫室に積み込もうと物件を持ち体を反転したところ、腰に痛みを感じた（重さ約15kg）。	56	~ 999
3	21~22	構内にて荷物が入ったボックスを移動させ、緩やかな坂（最大傾斜5°）に差しかけた際、ボックスを2本引いていたこともあり、腰に痛みがはしった。その後も勤務を続けたが痛みが引かず、ぎっくり腰だと分かった。	49	~ 299
3	20~21	1番シューターにて、発送前倒しの積み付け作業をしている際、ボックス棚上の別の作業員が引っ張っていた横を通過し、荷物の隙間を埋めるため、シューターの縁に乗っかり作業をしていたところ、上部より滑り落ちてきた荷物が足に当たり、足が払われる形となりマット敷きの床に落下し、右肩甲骨付近をシューターに強打する。	45	~ 999
3	10~11	グランドピアノ（約350~400kg）をお客様宅に担いで搬入し、設置場所に敷いた養生毛布の上にピアノを降ろす際、バランスを崩して無理な体勢のままおろし、腰をひねって痛めた。	24	1~ 9
3	13~14	客先にて荷降ろし中、トラック荷台上で、高く積んでいた荷を降ろそうとした際、手を滑らせて頭の上に落としてしまった。	43	30 ~ 49
3	17~18	1階構内にて作業中、足の悪いロールボックスを引いたところ、左足をボックスの下に挟まれて打撲となる。	26	300 ~ 499

3	18~19	配送センター荷降ろし場で空箱の返却中、雨天で空箱が濡れていたため台車から滑り下ろす際、いつもより勢いがつき、積み重ねた箱と箱の間隙間に小指を挟み、左小指末節骨骨折を負った。	63	~ 49
3	14~15	納品先で、助手席側ウイングと横アオリを開けてドラム缶を荷卸する際に、古タイヤを地面に置いてその中央部にドラム缶を降ろそうとしたが、ドラム缶がタイヤ上で跳ねた為にドラム缶が左側に傾いた。傾いた方向に空ドラム缶が積み上げてあり、ドラム缶の間に左手が挟まり中指を裂傷した。	58	~ 29
3	5~6	1F荷降ろし場で、ロールボックスから荷物をレーンにおろしている最中、ロールボックス内で荷崩れが発生し、重い荷物が右手人差し指・中指・薬指に落ちて打撲を負う。	20	~ 999
3	19~20	構内作業場で荷物の仕分け作業中、重い荷物を持ち上げた時に右手首を重みでひねり、右手首から右肩まで痛みを感じ負傷した。	27	~ 299
3	19~20	重い荷物を荷仕分けしていた時、重い荷物のため、右手首から右肩まで負傷した。	27	~ 299
3	10~11	スーパーに米の配達が一個あり、スーパーのカート台車に載せている際に高積みした為に積んでいた米が崩れ、咄嗟に出してしまった左足の上に落ち、左足を脱臼骨折した。	56	~ 99
3	9~10	ホームの荷物を軽四車両に積み込む際、腰に痛みを感じた。	41	~ 299
3	14~15	高校にて2人で搬入作業中に、後向きで階段を上がる時に足をふみ外して体勢をくずし、搬入中の机を右ヒザにぶつけてしまった。	49	~ 29
3	14~15	配達作業中に雨が降って来たため、配達荷物をクーラーバッグに入れて配達に行っていたところ、肩掛けがずれてクーラーバッグが落ちかけ、慌てて右親指で肩掛けを持	49	~ 50

		とうとしたところ、親指が肩掛けに巻き付き、親指を捻挫した。		99
3	9~10	荷さばき場に駐車していたトラックの荷台で荷物を積みつける作業をしていた際、長細い荷物を持って荷台へ積み込もうとしたところ、前方を気にして手元を見ていない状態で荷物を床に置いたため、荷物と床の間で左手の指を挟み痛みを感じた。	27	50 ~ 99
3	10~11	構内で1人で荷降ろし作業をしている時、一番上の荷物を下ろそうとした際、落下した荷物を右手で支えた時、荷物の重みの衝撃で右手首を負傷した。	30	50 ~ 99
3	9~10	2人で金属製の保管庫を搬出している時、階段に差し掛かり下側を担当した。降りている際に人が通りかかったので一旦立ち止まった際、ガムテープで固定していたスライド扉が反動でテープが外れ、右手薬指を挟まれ骨折した。	30	1~ 9
3	19~20	ホーム内で荷積作業中、荷物を持ち上げた瞬間に腰に激痛がはしり立てなくなった。	47	100 ~ 299
3	10~11	物流センターで荷降ろし中、荷物を持ち上げた時、腰に違和感を覚えた。	46	10 ~ 29
3	9~10	荷物の荷降ろし作業時に、被災者が荷物を引っ張り持ち上げようとしたところ手が滑り、その勢いで転倒した。転倒した際に置いてあったパレットに顔をぶつけ、咄嗟に床へ左手をつき左手首を骨折した。	59	30 ~ 49
3	19~20	トラックに積んでいるブローラーケース（63kg）の18個の積み下ろし作業中、トラック荷台とホームの間には25cm程度の段差があり、引きずりながら荷降ろしをし、最後のケースを積み下した際、右肩に痛みがはした。	45	1~ 9
3	5~6	ホーム上仕分作業にて荷物を所定の台車に移そうとした時、当該荷物のゴムの巻物が重くて（50キロ）、円柱形のため扱い難く、台車を固定しないとひとりで動く。両手で引きずって台車から台車へ移動させようとした際に台車が動いてたため、右足の上に落としてしまい、右足甲を骨折した。	53	100 ~ 299
		店のホーム上で荷卸作業中、壁にたてかけていた金網（荷物）が倒れ、作業してい		10

3	8~9	た当該運転手の左ふくらはぎに直撃し、左下腿挫創のケガを負った。	34	~ 29
4	13~ 14	当社ホームにて、200kgのドラム缶を移動する為にななめにしようと手前に引っぱったがバランスがくずれ、ドラム缶が元にもどった時に並んでいたドラムとの間に右手人さし指をはさみ、内側1cm位を切ってしまった。	36	30 ~ 49
4	15~ 16	倉庫内でゼリー（6箱ひとくくり）約6kg程度を持ち上げた時に、つま先立ちで積んだ為、体勢に無理があり痛みを感じた。	37	100 ~ 299
4	13~ 14	商品積込作業中、商品（住宅用の床）がずれて重ねてあった為、足を踏ん張り力を込めて手で押して直していた際、足に力が入りすぎて右足アキレス腱が切れた。	68	30 ~ 49
4	8~9	住宅建築現場に4トントラックで住宅壁材を納品に行き、荷台から壁材コンクリート製（2×3m、厚さ5cm、70kg）を降ろす際に、他社の社員が玉掛けしユニック車を操作し降ろしているところ、トラックの荷台にいた被災者が壁材のズレを防ごうと屈んだ時に腰を痛めた。	32	10 ~ 29
4	10~ 11	荷物の配送先構内にて、10tトラックの荷台から積荷（乳製品）を降ろす作業中、荷物を引き出すため足を踏ん張った際に受傷した。	52	50 ~ 99
4	12~ 13	トラックの荷台にて荷物の整理をする際に、不安定な体勢で荷物を引き上げた為、バランスを崩し膝の外側から内側に向けて引き上げた荷物を落下させた。	53	300 ~ 499
4	10~ 11	配送センターの積み込み場からトラックの荷台に荷物の入ったカゴ台車を積み込む時に、押し上げる際に左足を伸ばしたとき、左下腿部を負傷した。	48	10 ~ 29
4	20~ 21	水4ケース（48kg）を配達に行き、荷物を下に降ろした際に腰を痛め、椎間板ヘルニアと診断された。	31	50 ~ 99

4	9~ 10	建物前にて荷物を積込中、重い荷物でバランスを崩した際に電動自転車が転倒し、後部のリアカーが大きく傾き、突起物が左足の小指を押しつぶす形となり骨折した。	41	~ 29	10
4	7~8	店の駐車場で、鉄のかご台車（横60cm×高さ160cm）の中にキャットフード1袋6kg×10袋と10kg缶づめ（1箱）×4箱をフォークリフトを使って店舗のバックヤードへ降す為、かご台車の片方をロックしなかったため、かご台車がかたむいてきたので両手でささえようとした時、右顔面にあたり（まぶた2針縫）、右腕と右すね強打した。	69	~ 49	30
4	20~ 21	荷卸場にて荷卸作業を行っている際、20kg位のケースを持ち上げて流し込みしていた際、床の荷物を機械へ載せようと腰をかがめて荷物を持ち上げた際、腰に激痛がはしり、その場へかがむ形で倒れ込んだ。	44	~ 29	10
4	7~8	荷物の積み込み中に腰を痛めたが、そのまま仕事を続けたため痛みが治まらなくなった。	44	~ 49	30
4	7~8	構内にて、荷物をBOXパレットからBOXパレットへ移動させようと大きな荷物を持ち上げた際、瞬間的に腰に激痛が走った。	49	~ 299	100
4	14~ 15	オイルドラム缶（中身あり、180kg）を傾けて移動中にバランスを崩して親指を負傷した。ドラム缶が倒れてしまい、支えた指が親指で、ドラム缶の重さが親指に全てかかった。	34	~ 299	100
4	9~ 10	現場から指示があり入場し、固縛を外し荷下ろしの出来る状態にし、現場作業員が玉掛をして荷下ろし作業をしている間に荷台の片付けをしていた。荷台から降りようとして、トレーラーを駐車した横にある配管パイプに右足を掛け、左手で製品に手を掛け降りようとしたところ、製品が動いたので慌てて飛び降りたために転倒し、そこへ製品が左膝付近に落下して被災した。	62	~ 49	30
		納品先の病院薬局内の検品スペースにて、重さ約10kgの輸液の箱を多数台車に積み替えていたところ、作業スペースが狭かった為窮屈な姿勢で作業をせねばならず、持ち上げた商品を中腰でしゃがんだまま後方に置こうとした際、腰に痛みが走			10

4	10～ 11	り、歩行が困難な状況となった。現場は怪我をした労働者にとっては応援で初めて入った得意先であり、慣れない重量物の運搬について十分な注意喚起が無かった為に事故が発生した。当初から通常の歩行が困難だったが、その後も治る気配がなかった。	32 ～ 29
4	10～ 11	納品先で消火器（40kg弱）の商品を荷台から卸しているときに荷物が重いので2人で卸していて、1人が荷物から手を離した為、商品と荷台で手を挟み、左中指圧挫創を負った。	40 ～ 49
4	8～9	客先付近交差点を左折し、300m程走行した場所にて車を停車し、納入するまで時間があつたので製品（鋼材）にかけてあるシートをめくる引き続き作業を行っていた際、製品上にて（高さ約1.2m）足を踏み外したため荷台上へ落下し、製品に右側の背中を強打し、肋骨4本を骨折した。	67 ～ 10 29
4	6～7	当社1Fプラットにて商品の荷下ろし、荷捌き作業の最中、段ボール商材4ケースを二輪台車に載せ運搬していたとき、自身の右足が台車に接触した。積み付けした商品の荷崩れを防ごうと力んだ時に、右側の背中、腰、腿の裏側に痛みが生じた。	42 ～ 50 99
4	4～5	作業中、右脇腹あたりに荷物が当たり痛みがとれなくなった。	47 ～ 500 999
4	10～ 11	顧客先工場にて容器（鉄製の容器）を回収作業中、誤って容器の間に手が挟まり、右手の甲を骨折してしまった。	39 ～ 1 9
4	8～9	職場のチルド庫でチルドバットを9枚テナーにセットしている際に腰をひねり強く打った。	43 ～ 100 299
4	9～ 10	配達の為、トラック荷台にソファを積み込みしようと持ち上げたところ腰に激痛がはしった。	38 ～ 100 299
4	6～7	庫内にてトラックに商品を積み込むため商品を移動させていた際、右胸に痛みが	43 ～ 100

		あった。数日様子をみたが痛みが引かず、疲労骨折と診断された。		299
4	6~7	物流センター内で、配送に出る前の準備段階にて車両に積み込む商品（チルド・ドライ食料品）の検品作業を行い、車両内に商品を積み込む為、右側の商品を積んでいたパレットから左側に置いた手押し台車に一旦載せ替える作業を、いつもと同じように繰り返し行っている最中に右胸の痛みが発生した。特に胸部分に商品をぶつけたり、台車と衝突した訳では無いので様子を見たが、数日経過しても痛みが全く引かず、右肋骨疲労骨折だと分かった。	43	10 ~ 29
4	6~7	営業所で早朝に荷物を積み込んでいた時に、荷物を積もうとしたところ、腰に激痛を感じた。	47	30 ~ 49
4	13~ 14	荷主事業所において、フォークリフトでパレットをトラック荷台に水平に付け、190kg、100Lのドラムをトラック荷台に積み込む作業中、社員と荷主側社員とで2名で行っていたところ、パレットから荷台に転がし積み込んでいた荷主側社員が手を滑らせ、倒れたドラムが荷台で作業をしていた社員の足に当たり、右足指の付け根を骨折した。	48	10 ~ 29
4	20~ 21	支店にて大型トラックの荷台で荷下ろし中、カゴ積みの荷物を荷台からプラットフォームに移動させる際に、トラックの荷台とプラットフォームとの間に敷いていた鉄板の段差にカゴ車のタイヤが引っ掛かり、被災者の方向に荷物が倒れ、荷物と床の間に挟まれた。	48	30 ~ 49
4	9~ 10	客先で、冷凍エビ（1箱20kg）を積み込み作業中、腰部を捻った時に痛みを感じた。	50	1~ 9
4	21~ 22	クール定温仕分け室にて発送作業中、冷凍のお荷物をコールドボックスへ積み付ける際に、ボックスへ真っすぐ立って積み付けず、体を捻って斜めに向きながら積み付けした時に荷物を持った右手首部を捻った。	53	100 ~ 299
4	0~1	荷物を持ち上げるときに腰が痛くなった。そのうち治るかと思い放置していたが、足の付け根あたりが痛くなり、足先にも痛みが出だした。色々な姿勢から持ち上げたり下ろしたりしたのが原因と思われる。その後、痛みには耐えられなく	38	50 ~

		なった。日常業務は折り込みチラシの仕分け配送業務（1梱包10～15kg程度）である。		99
4	12～ 13	家具の荷降し中に、荷物が滑り落さないように、とめようとして荷台から落ち右足のかかとを強打した。	52	10 ～ 29
4	2～3	夕方積み込み作業中、少し肋骨が痛み出した。積み込みを終えローカルセンターに輸送し、1運行目を終了し、2運行目の積み込みのためローカルセンターで重量物の積み込みをしていたところ、肋骨に強い痛みを感じた。輸送の予定だったが、運転は出来るが荷下ろしは無理と判断し、ローカルセンターを出発して空車回送の別のドライバーと落ち合い、トラックを差し替え、空車にて会社に戻った。その後、肋骨骨折と診断された。	56	10 ～ 29
4	14～ 15	引越し作業現場に駐車しているトラックにて荷物の取り出し作業中に、台車に置いてある冷蔵庫をトラックへ載せる際に手首に負担がかかり痛めてしまった。	33	10 ～ 29
4	13～ 14	倉庫で、増トン車トラックの荷台から空フレコンを降ろす作業中に、降り曲がった空フレコンを無理に引き抜こうとして、手が濡れていたため手が滑り、荷台（高さ1m）から転落し、背中と左肩を打った。	58	10 ～ 29
4	10～ 11	トラックの荷台から荷物（重さ20kg）を持ち上げた際に腰に痛みを感じたものである。	45	100 ～ 299
4	16～ 17	ガレージにて、4tゲート車のゲート部分でMラックコンテナ（高さ40cm位、サッシ枠が入っていてラックの重さは約100kg）を3つ積み上げていた。コンテナの積み具合が不安定だったためコンテナが倒れてきて、右足首に落下した。	29	30 ～ 49
5	8～9	野菜カット工場のバースで納品の為、袋に入ったじゃがいもを台車に載せる作業中、そのじゃがいもを持って台車に載せようとした際に腰に激痛が走り、椎間板ヘルニアとなった。	45	10 ～ 29
		荷卸先で大型低床平ボディ車の積荷（角パイプ）の荷卸し作業中、荷台に上がって		50

5	6~7	積荷に掛けられた養生ビニールシートをはがすため、ブルーシートの上に右足を置いたところ右足が滑り、バランスを崩して転倒しそうになり、左膝部位を角パイプに強打した。	48	~ 99
5	8~9	倉庫において手おろし作業中、荷物（荷物25kg）をパレットに移す時に体勢が悪かったため、荷物を持っている時に腰に痛みが出て倒れた。	33	—
5	8~9	搬入材料を足場越しに2階に上げていた。荷物を持って立ち上がった時に、足場に顔面をぶつけ、メガネを壊し、眼球と目の下を負傷した。	47	~ 29
5	12~ 13	トラックの荷台でモジュールラックを重ね積の時、下げたラックの脚部分が手に乗り上げ左薬指を挟み骨折してしまった。	48	~ 99
5	9~ 10	業務従事中、積荷（冊子）を降ろす際に、重量を確認せずジョルダーを引いたところ、想定外に積荷が重く、腰と背中に負担がかかった。	41	~ 29
5	3~4	場内にて、3tトラック荷台での荷卸作業中に荷台内右側の高さ約180cmの位置に積みまれていた商品（40×25×10cm、重さ約4kg）が崩れ、それを支えようとしたところバランスを崩し左側に積み込まれている商品（高さ50~60cm）に右脇腹が接触するような形で倒れ負傷した。	48	~ 99
5	13~ 14	客先において、階段の踊り場で貨物であるコピー機が倒れそうになってしまい、助手に台車を入れてもらっている際に、バランスが悪く踏ん張ってしまい腰を捻ってしまった。	23	~ 29
5	1~2	コンビテナーを車の荷台より移動させる（前方より後方へ）際に、商品が落下しないように両腕で支えた時に、加重がかかり、右腕を痛めてしまった。	58	~ 9
5	10~ 11	パレット（1100mm×1100mm）に積み込まれた、レジスターパーツの入った段ボール（530mm×530mm×430mm、約35kg）を台車に乗せ替えようとしたところ、腰に激痛がはしり、立ち上がり歩こうとしたが歩くことができなかった。	29	~ 99
	11~	引越し作業中、荷物を搬入中に荷物の上に乗せていた鏡が落下し、右足の甲を強打		100

5	12	し骨折した。	23	～ 299
5	8～9	ベルトコンベアーの荷物をローラーに引込む際に膝を捻った。	18	～ 499
5	18～ 19	積込先構内で1人で荷台へ荷物を積込作業し、養生作業をしようとした時、積荷のドラム缶の上を歩いている際にドラム缶とドラム缶の隙間に足を滑らせ左足を落とした。	35	1～ 9
5	16～ 17	取引先の倉庫で、荷物をおろしていた時に、腰に電気がはしるような痛みを感じた。	44	30 ～ 49
5	9～ 10	工場内で荷降し作業中にトラックの中でドラム缶を降ろす時に腰に激痛が走った。	44	10 ～ 29
5	10～ 11	燃料（フレコン）をトラックに積込中、フレコンの取っ手が足に絡まって前のめりに転倒し、トラックの荷台左後部のアオリで左胸を強打した。当初は打撲と診断されたが、痛みがひどくなり、肋骨にヒビが入っていることが判明した。	54	1～ 9
5	14～ 15	構内にて、積込作業の準備の為、荷台の観音扉を開いた際に、観音扉に立て掛けてベルトで固定していたコンパネが頭頂部へ落下し負傷した。その際に落下物の衝撃で尻もちをつき、腰を打撲した。	36	50 ～ 99
5	23～ 24	工場内にて、配送商品をラインからトラックに積み込む作業の際、通常使用するラインが別の作業により使用出来なかった為、隣接するラインより積み込みをしようと、商品の入ったケースを当該ラインのローラーに引っ張り上げた時に、左肩より異音がすると同時に激痛が走った。すぐに痛みが治まったため作業を続行したが、その後も患部の違和感が解消せず、左肩腱板損傷と診断された。	43	30 ～ 49
	15～	自社トラックの荷台に、移動式クレーンを使用して荷（2m×1.5m程数枚、1t程）を積み込み作業中、トラックの荷台に降ろされた荷の位置が悪かったため再度荷を		30

5	16	吊り上げた時、ワイヤーとの接点を軸に荷が回転し、荷台で補助をしていた被災者に向かって来た。被災者は避けようとしたが、荷とトラックのあおりに右足を挟まれて骨折した。	23	～ 49
5	17～ 18	納品時、トラックの荷台上で荷物を持ち上げて体を捻った時に背中に痛みが生じた。	47	10 ～ 29
6	21～ 22	支店ホームに到着したトラック荷台内で、荷卸作業中に、2段重ねになっていた一斗缶の上の荷物を降ろしていた時に、手に持った荷物が一斗缶に引っかかり、一斗缶が左足の小指の上に落下し、骨折したものである。	30	50 ～ 99
6	9～ 10	自車トラック荷台より従業員もう1名と業務用商品（15kg程）を手おろし作業中に、少し離れた場所にあった荷物を引き寄せ持ち上げようとしたところ、右側腰部より筋を痛めたであろう衝撃が走り、今回の負傷内容に至った。	35	30 ～ 49
6	12～ 13	増床大扉前にて、保冷カートを構内へ移動している時に、近くでフォークリフトが荷物を移動していて、フォークリフトに載せてあった2段重ねのパレットがバランスを崩し、商品が倒れてきて、体のバランスを崩し転倒してしまった。	54	300 ～ 499
6	9～ 10	構内にて、荷物の仕分け作業中に、約8kgのダンボールの荷物がBOXの上部からバランスを崩して落下したことで、左足の小指、薬指にぶつかり負傷したものである。	53	10 ～ 29
6	10～ 11	営業所内にて仕分け作業中、ライン付近にてドーリーに商品4ケース（約4kg）を載せて運んでいる際、商品の重心がずれ、商品が倒れないよう押さえた時にバランスを崩して尻もちをつき、左手が地面についた時に左手首を負傷した。	48	100 ～ 299
6	17～ 18	当事業場の倉庫において、パレットの上に積んであった製品のずれを直すため、踏ん張って押したところ、足首を負傷した。その際、足首から鈍い音がした。	50	1～ 9
6	8～9	現場にて内装材の納品中、中腰で荷物を持って立ち上がろうとしたところ、急に腰に激痛がはしり、その後、痛みが止まらなくなった。	26	50 ～ 99
		荷受けした着物催事の荷物40個口の配達を行う為、1階荷捌場にて荷受けで下りて		

6	11~ 12	いたカゴ台車から、配達用台車へ積み替える際、カゴ台車内の上方のケース（73×500×350、重量約18kg）を抜き出す動作で、胸部で荷物を抱える形となり、その際に頸部と肩部に違和感を感じた。翌日痛みが引かず、前日の作業の影響と考えられたが、「直ぐに回復するだろう。この程度で会社へ迷惑をかけたくない。シフトへ穴をあけたくない。」と思い、業務にあたった。翌々日から整骨院を受診し、治療を継続するも回復しなかった。	39	10 ~ 29
6	5~6	販売店で荷物の移動中に、台車に積んだ荷物が倒れてきたので左手で支えた際、左腕と左肩を痛めた。	48	—
6	13~ 14	トラック荷台で段ボール製品を手で積み替え作業中、左肩に痛みが出た。様子を見ていたが、痛みが引かない為、病院を受診した。日頃より、手積み・手下ろし作業が頻繁にあり、肩に負担がかかっていた。	31	10 ~ 29
6	10~ 11	当社構内ホーム上にある荷物を車両荷台に積み込みをしていた。その荷物を整理する際、荷台上で荷物（170サイズ、10kgの椅子）を持ち上げたところ、腰に激痛がはしったものである。	34	100 ~ 299
6	20~ 21	自社倉庫内で、積んであったパレットを下ろそうとしたところ、誤ってパレットが落下し、左足の甲へパレットが当たり負傷した。（パレットの重さ50kg、落下した高さ150cm）	25	30 ~ 49
6	9~ 10	会社車庫にて、仮設トイレを2棟積み込む作業中、トラックの荷台でトイレの位置を修正していた際、誤って左手小指の先をトイレとトイレの間に挟み、該部を負傷した。	52	50 ~ 99
6	1~2	接車した10tトラック荷台内にて荷降ろし作業中、高所の荷物を下ろそうとして、つま先立ちで踏んばった為、両足に負担が掛かり、肉離れを起こしたものである。	46	10 ~ 29
6	7~8	2tトラック荷台上（幅175cm）でフォークリフト（爪2本、1本の幅約20cm、長さ約1m20cm）を使い、ネジの入ったドラム缶660kg（直径80cm、高さ80cm）を積む作業中に、爪にのっていたドラム缶の重心が崩れ、左下肢に落ちてきて怪我をした。	20	10 ~ 29
	10~			10

6	11	雨で地盤がぬかるんでいる場所で荷卸し作業中、建築資材の束が倒れ負傷した。	69	～ 29
6	15～ 16	荷物の配達のため住宅街に車両を駐車し、荷家から配達先のゴルフバッグを取り出す際、ゴルフバッグ手前にあるお米30kgの荷崩れを危惧し、左手で押さえながらゴルフバッグを取り出したところ、荷崩れが起こり、左手に接触し負傷したものである。	26	～ 50 99
6	17～ 18	荷下ろし中に、20kgある荷物の上部バンドを片手で持ち、後ろ向きで下ろしたところ、重さで肩が抜けるような感覚になり、痛みが強く肩が動かせなくなった。	62	～ 10 29
6	3～4	物流センター内の冷凍庫内にて、パレットの上に食料物品箱（約10kg）を繰り返して載せる作業をしたところ、膝を受傷した。	49	～ 100 299
6	17～ 18	配達先にて、冷蔵庫を荷台から降ろす際にバランスを崩し、商品を守ろうと咄嗟に身体を捻った。その際、左足膝下辺りに商品が当たり、膝に痛みを感じた。左膝関節挫傷、左膝関節血腫と診断された。	28	～ 100 299
6	8～9	トラック（2t車）の荷台で積荷作業中、トラック庫内壁面に立て掛けていた、段ボールで梱包された商品（長さ1.8m位）が倒れ、箱の先が左足の甲に直撃し、負傷した。しばらく市販の湿布薬と氷で冷やし様子を見ていたが、痛み・腫れ共にひかなかった。	55	～ 30 49
6	16～ 17	会社営業所の倉庫内にて、トラックの荷台シートをめくっている時に、荷台にあった角材に気付かずに足をのせ、左足を捻り負傷した。	38	～ 30 49
6	16～ 17	取引先にて、形状が不規則な製品を台車に載せて搬入していたところ、バランスを崩し、製品が右足の足首から甲・指先にかけて落下し、右足首・甲・指先に打撲と擦り傷、右足人差し指1本を骨折した。	44	～ 10 29
6	8～9	アパート2階からモッコを使い整理ダンスを搬出し終わった後に、鎖骨の辺りに違和感を感じた。	46	～ 30

				49
6	15~ 16	トラックよりガレージへ家具の荷降ろし中の事故である。荷降ろし作業は2人1組にて行っていたが、相方が手を滑らせ家具が倒れ、指が下敷きになり負傷した。	47	10 ~ 29
7	8~9	構内にて荷積作業中、荷物を床から持ち上げた際、右腕から「ブチッ」と音がした。	50	50 ~ 99
7	4~5	派遣先の倉庫内で、郵便局へ仕分けする荷物（重量は100kg程度）を台車から2名体制でおろそうとし、右腕に荷物を載せたところ、重量負荷がかかり右腕筋肉が傷ついてしまった。	49	30 ~ 49
7	7~8	構内にて、トラック荷台の荷物を積み直しするため、荷物を持ち、腰を左に捻ったところ、急に痛みを感じ負傷したものである。	35	10 ~ 29
7	14~15	当該者は、荷主先内のホームにて、トラックに積んである複層ガラス付の窓枠を2名体制で持ち上げ、ホーム上にある台車まで運んで乗せる作業を何度か行っている際に、腰に違和感を抱き、翌日病院を受診したところ腰椎間板症と診断され、さらに後日再度病院を受診した際に腰椎間板ヘルニアと診断されたものである。	28	10 ~ 29
7	20~21	荷物積み込み作業中に、大型トラックから一斗缶32個（1パレット）の荷物を後ろ向きで引っ張ろうとしたときに、右足首を痛めてしまった。その場から一步も動けなくなり、すぐに救急車を呼んだ。	35	50 ~ 99
7	0~1	店舗への納品の際、トラックから飲料のケースを手押し台車に降ろしている時に、腰を痛めた。	31	50 ~ 99
7	13~14	事務所にて運搬した卵をトラックのパワーゲートで降ろす際に、載せていた卵のケースがバランスを崩し、労働者の方に倒れてきたために下敷きとなり、腕の筋を痛め、骨折もしてしまった。	34	10 ~ 29
				30

7	21~22	納品中、荷物を持った際に腰に激痛が走った。	25	~ 49
7	11~12	配達中、荷台から15kgほどの荷物を下ろすため、荷を持ち上げたら、腰をひねってしまい、痛みが出て足がしびれてきたが、その日と翌日の木曜日はそのまま配達を続けた。金曜日に仕事を休んだ。その後も数日間様子を見たが、傷みがひかなかった。	23	~ 49
7	7~8	オリコンを持ち上げカゴ台車に積み込む荷受け作業時に重量が20kg程あるオリコンを無理に持ったことにより受傷。	40	300 ~ 499
7	8~9	工場内のラックに積んである鋼管を移動しようとクレーンで持ち上げた際ラック内下部の鋼管が崩れて落下し足に当たった。	32	50 ~ 99
7	8~9	カントリーエレベーター倉庫に於いて荷役作業完了のため上っていたフレコン二段目より降りようとしたが、一段目の段差にうまく足が掛からなかったため、落下するまいとフレコンに掴まった際に左肩筋肉を損傷した。又、結局滑り落ち着地した際に左足ふくらはぎの筋肉を損傷した。	62	1~ 9
7	15~16	倉庫にてピアノの入庫作業をしており、ピアノを1階から4階へ移動する時に、エレベーターに乗せ方向を変えようとした際に、バランスを崩してピアノを倒してしまい、足がピアノの下敷きになった。	64	50 ~ 99
7	13~14	営業所構内で荷物の仕分け作業をしているときに、フタのあいている仕分けボックスの横を通りフタに体があたってしまいフタが倒れてきて左アキレス腱に当たり損傷してしまった。	48	50 ~ 99
7	23~24	手動のハンドリフトでプラスチック製のパレット（高さ15cm、幅・奥行100cm）にダンボールケース2ケース（約100kg）を移動作業中、ハンドリフトを所定の位置に置く際に、パレットの前方で所定の場所に誘導していたところ、パレットを下に降ろした際に過ってパレットが右足にのってしまい、負傷したもの。	66	100 ~ 299
		配送先にて、トラックから商品である電線束（1個約30kg）を降ろすため、荷台上		100

7	11~12	で荷台後方まで移動させた後、地上に降り、持ち上げようと踏ん張ったところ、右大腿筋を痛めたもの。当初はそのまま作業を続けた。	42	~ 299
7	13~14	工場内でトラックにドラム缶を、積み込み、その後、積み荷の整理をしている時、ドラム缶が体の方に倒れ、その際、左足に、接触し、負傷した。	53	10 ~ 29
7	1~2	顧客の倉庫で1.3m×1.4m×2.2mの機械をリフトマンに荷台に置いてもらい前方に移動させるため、方向転換をしようとした際、予想以上に上部が重たく、自分の方に倒れて肩に当たった。	33	50 ~ 99
7	15~16	営業所の車庫でトラック用のエンジンオイルの入ったドラム缶を移動させるために持ち上げた瞬間手が滑り右足に落下し負傷したもの。	45	30 ~ 49
7	4~5	牛舎で飼料の荷卸しが終わり、隣接する牛舎内の事務所へ納品伝票を置き、外へ出たところ、出入口の横に置いてあったパレット上の2段重ねの牧草ロールが突然崩れた。横を歩行していた本人は、背中付近から押される形で牧草ロールが当たり、倒れ込んだ。	52	30 ~ 49
7	0~1	ホームに置いて当社のトラックの荷台よりカゴ車（物品約300kg）を卸す際に、両手で引っ張ってホームに移動しようとした時、渡り板（ホームとトラックの段差をなくすための板）が曲っていた為にひっかかりカゴ車が倒れて下敷になった。周りにいた人が気づき（10人位）引きずり救出、救急車で病院に搬送されたが肋骨や脊髄の手術は無理との判断でドクターヘリにて搬送、緊急手術を行った。この取卸場所は以前にも同様の発生があり改善されていないようです。	25	100 ~ 299
7	3~4	工場内生産車積み込みレーンにて、自社の積載車へ生産車の積み込みをするにあたり、渡り板にゴムを敷く作業をしている際、仮置きしたゴムを誤って踏みつけ、足首をひねった。	46	10 ~ 29
7	9~10	荷卸し先の工場内で、積荷の玄米をパレットごとフォークリフトで持ち上げ米袋の紐を手カギ棒で引っ張って開け、玄米をホッパーへ投入する作業中に手カギ棒が紐から外れてしまい、力を入れて引っ張っていた為にその反動で勢いがついて自分の拳で右目を強打し受傷する。	63	10 ~ 29

7	8~9	仕分け作業のため荷物を持って移動中、床に置いてあった小さな荷物を右足で踏んでしまい、右側に転倒し、大腿骨を骨折した。	53	50 ~ 99
7	10~11	店に玄米を配達中、トラックから玄米（30kg）を降ろそうと持ったときに、腰を痛めた。	40	30 ~ 49
7	7~8	荷卸しの為、トラックの観音扉を開け、ラッシングバーを外した際、荷物が崩れてきた。その荷を受け止めようとしたが、支えきれずに左腕を負傷した。	37	1~ 9
7	13~14	宅配便センターにて、トラックからロールBOXを降ろす作業をする際に、ストッパーをかけたつもりでいたが、不完全だったために荷台からロールBOXが落下しそうになった。支えようとしたが支えられず、ロールBOXが落下し、地面とBOXに挟まれた。	26	50 ~ 99
7	5~6	荷降ろし作業中、カゴ車に荷物に移しかえているとき、左腕に痛みを感じた。4週間程は様子を見ながら湿布を貼り、テーピングで固定して作業をしていたが、痛みが引かない為、上長に報告後、病院へ行き受診した。	46	50 ~ 99
7	10~11	住宅建設現場にて、荷台の上に乗る、積載されていた床パネルの固定釘を外した際に製品が動き、危険と感じたため荷台の上から車下へ飛び降り、左足かかとを強打した。	56	10 ~ 29
7	15~16	積み降ろし作業中、右手首に痛みを覚えた。当初は軽微な痛みであったが、翌日以降の作業で徐々に痛みが増したため、湿布に加えテーピングや鎮痛剤を服用して対応したが、右手首を小指側に傾ける等、負担をかけると強い痛みが発生した。	59	500 ~ 999
7	6~7	ロールパレットの蓋を外して、ロールパレット横に蓋のフックを掛けようとした際、フックがうまく掛からず、右足親指部に落下させて負傷した。	28	30 ~ 49
7	13~14	被災労働者は、配送先店舗の道路上にトラックを停車させ、荷台上で積荷を降ろす作業を行っていた。積荷のバイクを梱包していたバンドを掴みずらしていたところ、バンドが切れて荷台上から落下し、ガードレールに背中を強打し負傷した。	32	10 ~ 29

7	19~ 20	番重（おにぎりや弁当が入っている薄い箱）を4~5枚程重ねて持ち上げようとしたとき、腰と膝を痛めた。	45	50 ~ 99
7	14~ 15	荷物の積み下ろし作業中（重さ50kg程の発電機を持ち上げたとき）、腰を痛めた。	48	1~ 9
7	15~ 16	倉庫内で作業中、被災者が、商品（会議テーブル）が縦積みされたカゴ台車付近を通行したとき、カゴ台車上から倒れてきた会議テーブルとぶつかり、骨盤を骨折したものである。	67	30 ~ 49
7	14~ 15	荷下ろし作業中、荷台の上にいる運転手に荷物が倒れ、左足を負傷した。	43	10 ~ 29
7	0~1	搬入作業中、約20kのお米を台車から棚に移動する際、腰を痛めた。	39	10 ~ 29
7	8~9	客先で、ドラム缶（220?）40本をパレットに積む作業をしているとき、腰に激痛がはしった。	53	10 ~ 29
7	9~ 10	当社大型車（最大積載量6,500kg）に、荷物（200kg位）を荷主にフォークリフトで積み込みしてもらい、荷台から少しはみ出した部分を、荷台の下から手で押し込もうとし、一人で荷物の角を押したとき、左足首から音がし、痛みが出た。	46	10 ~ 29
7	9~ 10	自社車庫内の大型ウイング車に、空ドラム缶を2段積みにしてあり、1段目と2段目の間にベニヤ板を挟んで置いてあったドラム缶を、フォークリフトで荷台後ろ側の2段目より降ろしていった。ベニヤ板を片付けながら、荷台前の最後のドラム缶を降ろし、ベニヤ板をどかさうと後ずさりしたとき、ドラム缶とドラム缶の間に足が入ってしまい打撲した。	61	30 ~ 49
7	8~9	構内において、製品のドラム缶をホームからトラックの荷台に載せようとしたとき、ホームと荷台の高低差があり、荷台へ降ろした直後にドラム缶が倒れて、避け	25	50 ~

		たものの右足が避けられず、右足の指を骨折し、7cm程の開放の傷を負った。		99
7	16～ 17	構内にてDM便の詰まった箱を持ち上げ移動中、腰に負担がかかってしまい、腰を負傷（骨折）した。	67	30 ～ 49
7	19～ 20	トラックヤードエリアからオフロードエリアに向かう通路にて、到着した輸出CMPをオフロードエリアに向けて搬送中、後方から同様に搬送されてきたCMPが踵にぶつかった。	42	50 ～ 99
7	6～7	構内にて荷物の仕分け作業中、ボックスの上段の荷物が崩れ落ちてきて、その際に後ろへ転倒した。その際に背部を作業用ローラーにぶつけてしまい、痛みがしばらく続いたので病院へ行ったところ、肋骨骨折と診断された。	58	100 ～ 299
7	18～ 19	荷積み作業中、プラットフォームでカゴ積みの荷物を移動後、カゴ下部の間隙につま先が引っ掛かり、そのまま後方に転倒した。その際に、右足首および首を捻り負傷した。	53	30 ～ 49
7	16～ 17	走行中、対向車の後ろから原付バイクが飛び出し、自車の前を横切ったので急停止した際、積荷の鋼材が移動して、トレーラーの座席を押すような形で運転席に飛び出し、腰及び背中を負傷した。	23	50 ～ 99
7	9～ 10	工場D棟パイル置場にて、当日出荷する杭を無線操作の天井クレーンにて取り出すため、杭（径80cm、長さ13m）を1本吊り、横移動（約60cm）して出荷杭と移動杭の間に入り、吊っている杭を仮卸したとき、杭の着地面に歯止めがあるのに気がつかず、その上に卸したため、杭が自分の方に転び挟まれた。	57	1～ 9
7	10～ 11	作業中に冷蔵庫を運搬していたとき、冷蔵庫を落としそうになり、咄嗟に足を冷蔵庫の下に入れ、足の小指を骨折した。	21	30 ～ 49
7	17～ 18	ローボード運搬中、面を下向きにしてしまい、その際、パットから引出しが右足親指に落ちた。	39	30 ～ 49
		現場にて荷下ろしの最中、積んでいた木箱を荷台上で僅かに移動させるため、木箱		

9	8~9	に張られていた薄い金属製バンドをつかみ持ち上げようとしたところ、右手が横に滑り持ち上がらなかった。痛みが無かったが、違和感を覚えたので右手を見たところ、はいていた皮手袋の人差し指、中指、薬指（負傷箇所）が切れており、手袋を外してみると当該箇所が出血し創傷を負った。	34	~ 29	10
9	9~ 10	ホーム上で仕分けの作業を行っていた所、腰に違和感を感じたが、そのまま1日配達業務を行ったが、段々痛みが強くなり、次の日になっても痛みが引かない為、病院で診断を受け、腰部挫傷と診断されたものである。	31	~ 299	100
9	9~ 10	アパート新築現場にて、運搬してきたパレット積載の外階段用の床板材（総重量1トン）を、通常はパレットのままクレーンで降ろすところ、現場周辺が狭いため、20メートル離れた空き地に駐車し、そこから現場の職人と二人で数回に分けて抱えて納入した。腰に痛みを感じ、帰宅後自宅で静養、歩行も困難になった。	50	~ 99	50
9	4~5	工場内の会社が借りている倉庫にて、冷凍保冷ボックス（縦71.5cm、横46.5cm、高さ52.5cm、重さ20kg~25kg）を配送用トラックへ積み込み作業中、保冷ボックスの両脇に付いている取っ手を持ち、10cm位保冷ボックスを持ち上げて体をねじった際に、腰に痛みが走って負傷したものである。	36	~ 29	10
9	12~ 13	納品先にて荷卸しを行う際、最後尾の商品が崩れており、アオリを開けたところ商品が荷台からはみ出した為、荷台下から商品を手で押して荷台内に戻そうとした。その際、商品がバランスを崩し落下しそうになった為、体を離したが手を添えており、落下の衝撃で右手を負傷した。	46	~ 99	50
9	8~9	部品デポにおいて荷降し作業の後、車輛前部に積んでいたドラム缶の上のコンパネ板を片付けをしていた時にドラム缶とドラム缶の隙間に左足を落下した。その後、走行していたが、痛みには耐えられなくなり受診した。	48	~ 29	10
9	14~ 15	プラットホーム上で荷物の仕分け作業中、ダンボール（60cm×25cm×120cm、重さ約5kg）を運んでいた所、運んでいるダンボールで視界が遮られていた為、他の荷物に気付かず当たった反動でバランスを崩し、高さ約100cmのプラットホームより転落し、右足を負傷した。負傷した当日は痛みはあったものの大した事は無いと思いそのまま作業を続けたが、翌日痛みが強くなった為、受診したものである。	57	~ 99	50
		1階の1号機エレベーターからプラッター（フォークリフト）でパレットを引き出			

9	5～6	<p>す際、プラッターのマスト部分がエレベーターのドアに接触し、ドアが閉まらなくなりましたので、パレットを12枚重ねた上に乗リエレベーター上部の隙間をバールで広げようとした際、バールが隙間から外れた反動でパレット（高さ1.7m）から落下、腰を強打し、右座骨を骨折した。</p>	54	100～299
9	10～11	<p>住民の出した廃プラスチックを収集する作業において、金属製の大型ごみ容器に入っていた物を一旦外に出し、右に振り向きながら容器の蓋を閉じようとしたところ、プラスチック製で折り畳みされたビン・缶用の箱の上に乗っていたため滑ってしまい、左足外側を勢いよく捻り込むようになってしまった、転倒はせずにすんだが、その後激しい痛みがあった。</p>	69	50～99
9	12～13	<p>1階常温倉庫で店別の仕分けをしている時に、メンマ1ケース（15キロ）を腰の重さ程の台車に持ち上げようとしたところ腰を痛めてしまった。</p>	53	100～299
9	9～10	<p>M6コース1便において、支店受け渡しの際、車両金庫室荷台から高さ1m位の箱台車の中に物件を置こうとした時、右側腰部を痛めた。</p>	57	500～999
9	14～15	<p>2階から冷蔵庫運搬中、途中持ち替え再度持ち上げる際に、力を入れた時肋骨を骨折する。</p>	23	30～49
9	8～9	<p>受傷者は、当社支店ホーム上において、スパンに仮置きされている商品を取り出すため、手前にある台車を引き出した際、その台車に積まれていた商品が崩れ、取手を握っていた右手に当たり負傷したものである。</p>	43	100～299
9	7～8	<p>荷物を積む為、停車させた大型トラックの荷台の上で、リフトマンと荷物の積み込み作業をしているときに、荷物と荷物の間に緩衝材を入れる際に、足元に乱雑に緩衝材を置いていた為、つまずき、大型トラックの荷台から落下、左手骨折した。</p>	56	50～99
9	11～12	<p>構内にて、トラックに荷物を積み込みシートを被せている時に、右足は後ろにあるステップにかけ、左足を降ろす時に近くに置いてある樹脂パレットに気付かず、左ふくらはぎをぶつけてしまった。</p>	26	50～99

9	16～ 17	工場内にて、トラックに製品を積み込み中、製品（側溝）の上で、足を踏み外し側溝の内側にはまった。	50	10 ～ 29
9	9～ 10	トラックの荷台で荷物を積み込む際、手をすべらし左肋骨を強打した。	61	1～ 9
9	22～ 23	上から降りて来る荷物と荷物の中に手が挟まり、左手小指の第二関節を骨折した。	36	100 ～ 299
9	17～ 18	1F車庫内にて、配送業務を終了し帰社した。荷台内の清掃を行っていた際、車両後ろ観音扉に木型板を立てかけていたことを忘れたまま、扉を開けた為荷台から木型板が落下し、木型板と左足親指がぶつかり左足親指を負傷した。当日午前中の雨で安全靴の中が濡れていて早く靴を脱ぎたい気持ちと整理業務だけと油断していたが、普通のスニーカーで作業し、事故が発生したものである。	43	30 ～ 49
9	8～9	構内作業中、クールBOXを移動中、BOXのコマが悪く勢いをつけて、BOXを引いた所勢いがつき過ぎBOXを止めようとした所、左後方に置いてあった他のクールBOXの間に、左手を挟んだものである。	77	50 ～ 99
9	11～ 12	納品作業時、トラックへ荷物を積み込む際、米（パックごはん）が積まれたバツカンゲートをすべて積む際に、7～8段積みのもを一気に積み込み、腰を痛めてしまった、当日終業後に、普段通っている整体院に行って診療中に歩けない程の痛みになった。その日は何とか家に帰り、翌日朝起床時に、立ち上がれない程の痛みであった為病院へ行き、医者から「ヘルニア」の為、3～4日の入院が必要との診断を受けた。後日、腰椎捻挫の診断を受けた。	41	50 ～ 99
9	10～ 11	3階構内で作業中、DM便が入っている箱を持ち上げた時に右ふくらはぎ部分に痛みがはした、後日、右下腿三頭筋挫傷と診断された。	20	500 ～ 999
		所内にて、4tトラック（ウイングボディ）から鉄材（80cm×30cm×5cm）を50枚ほど載せたアミカゴ台車（110cm×110cm×50cm総重量約700kg）を降ろす為、ウイングを開け、フォークリフトを待っていたところ、ストッパーをかけていたに		

9	11～ 12	も関わらず、車体が傾いていた為、アミカゴ台車が動き出し、90cm高のトラック荷台から落ちそうになり全身で体当たりし両手で押し返したが重すぎてアミカゴが転落した。この時、落下したてきたアミカゴが右足に当たり切傷し、強く両足を踏ん張ったまま押し返されたので両足を捻り、左足首は捻挫、右足首を強くひねり右足首を剥離骨折した。	50	10 ～ 29
9	9～ 10	客先にて納品の為に荷卸し作業中、約250φ1本150kgのパイプ10本程度束ねた物を吊り上げ中、3m程待避していたが、吊り上げた時、パイプが手前にブレ始めたので、2～3歩近寄って両手で吊り荷を押さえようとした時、束ねたパイプが束の中でくずれ右手母指を挟まれた。完全に地切りする前に吊り荷に直接手を触れた事が最大の原因と思われる。	51	10 ～ 29
9	11～ 12	業務員が引っ越し搬入中、400リットルの冷蔵庫を2人で持って運搬した時に、腰に痛みが生じたが、そのまま帰宅した。	21	50 ～ 99
9	9～ 10	荷卸しの準備をする際、荷締機の操作手順を間違えて、手を滑らせて骨折した。	49	10 ～ 29
9	13～ 14	現場へ生コンの納品に行き現場で荷卸しをしようとしてミキサー車の後方へ行こうとした時、足元の鉄筋に躓いて転倒した、その際に左肩、左ひじを負傷した。	66	30 ～ 49
9	22～ 23	配送先のパン屋さんにおいて、ドウコンディショナー（パン製造機械で横幅1600mm×奥行1400mm×高さ2200mm重さ約380kg）の入れ替え作業に伴う撤去の為、同僚、取引先の作業員4名で台車に載せようと、台車に向かって機械を倒して載せていた所、（両サイドに2名ずつ倒し終えて手を一斉に離れた所、）機械上部の化粧パネルの出っ張り部分に気付かず頭が当たり、頭部、及び頸椎を負傷したものである。	64	10 ～ 29
9	15～ 16	当社倉庫内において棚入れ作業中、ダンボールを棚に搬入していたところ、同僚が運転するリーチリフトが近づいてきて床に置いてあったパレットに当たり、そのパ	24	100 ～

		レットが押され右足が棚との間に挟まれて負傷したものである。		299
9	11～ 12	研究所の駐車場で、空の荷物を回収し、台車から降ろす際に、転倒防止のチェーンを外し台車の荷物を降ろさずパワーゲートに載っている荷物を取ろうと振り向いた時、台車に載っていた荷物が落ち左足首付近に荷物の上部が当たり負傷した。	20～ 29	10
10	17～ 18	配達先にて、トラック荷台から発砲ケース及びプラスチック容器に入ったブロッコリー、1ケースあたり10kg～13kgあるブロッコリー合計260ケースの荷卸し作業中、255ケースを終了して次のブロッコリー1ケースを屈んで持ち上げ後、パレットの上に置こうとした時に腰に強い痛みを感じ、そのまま動けなくなり、作業を中断した。	40～ 299	100
10	10～ 11	灯油配達先でポリ容器に給油後、移動の為持ち上げた時に、腰のあたりから音がして痛みがあった。様子を見ていたところ、日毎に痛みが増して、第2腰椎圧迫骨折の診断を受ける。	67～ 299	100
10	15～ 16	大型トラックにコンクリート製品を積み終わったので、荷物締めをしていた時、足が滑り積んでいたコンクリート製品に左手首をぶつけ、体重をかけたまま倒れた。	31	1～ 9
10	9～ 10	店前の路上で駐車中、トラックの荷台で高積みの荷物を下ろそうと荷物を持ったまましゃがんだところ、脇に置いていた空番重に右目を強打した。	36～ 29	10
10	7～8	当社車庫において積み込み前準備中、大木（15cm×15cm×2.5m、重さ40kg）を移動しようとして大木の端を両手で持ち上げた時、右手が大木から外れ左手で支えきれずに落下した際に、左足に落下し負傷した。安全靴は履いていたが、足の甲から爪先に掛け落下し、台木の角の部分が小指付け根部分に当たり負傷した。	28～ 99	50
10	18～ 19	事業所駐車場で、2人1組で大型の荷物をトラックに積み込み作業中、荷物がバランスを崩し、倒れてきた。1人は避けて無事であったが、被災者が荷物の転倒を防ごうとしたところ、支え切れず荷物は倒れ、その際に被災者の左脚が荷物の下敷きとなり、大腿部に打撲が発生した。	33～ 29	10
10	11～ 12	お客様の倉庫内で荷物を積み込んでいる最中に左足首を捻った。その後痛みはあったが、本人は働けると思い働いていたが徐々に痛みがひどくなり、足が腫れて	54～	10

		きた。		29
10	11～ 12	道路上で車の荷台から荷おろしの際体のバランスがくずれ荷物と体が一緒に落ちた。足元のスペースが少なく雨も降っていたため濡れて滑りやすくなっていた。	61	30 ～ 49
10	10～ 11	事務所内（2F）にて事務所移転の作業中、2人で台車から机を卸す際相方とのタイミングが合わず右脇腹に机の天板の角が当たってしまった。当初はさほど痛みは無かったが、後日になって痛みが激しくなった。右肋骨骨折が判明した。	56	10 ～ 29
10	19～ 20	夜間路上において配達のため、観音扉1枚を開け荷台で、右手で荷物を引っ張る際に、手が滑ったことからバランスを崩し、咄嗟に左手で観音扉を掴もうとするも掴めず、中腰のまま地面に落ちて後頭部と背中を打撲、頸部を捻挫したものである。	43	50 ～ 99
10	14～ 15	当社物流センター（研修場所）で仕分作業をしている時、ケース商品を取ろうとしゃがんだ際違和感を抱いた。その後、作業を続けていたがぎっくり腰になり、立ち上がれなくなってしまった。	49	300 ～ 499
10	22～ 23	空港内貨物地区において、トラックから荷物の入ったボックスを降ろす際、トラックを停車する場所に空のボックスが置いてあったため、通常より手前に停車し作業を開始したが、通常の停車場所より斜面が急であったため、トラックの荷台から荷物の入ったボックスが落ちてきて右足を負傷。	58	30 ～ 49
10	11～ 12	プラットホーム上で、パレット枚数を減らすため、パレットに積んでいる商品の積み替えを行っていた。その際、商品を持ち上げた時にバランスを崩し、後ろに倒れた。倒れた時に、並べて置いていたパレット間に足を挟まれ、そのはずみで、履いていた安全靴が脱げ、パレットに足を打ちつけて骨折した。	50	30 ～ 49
10	19～ 20	荷物の積み降ろし等が多い日であり、普段の疲れも重なり発症したと思われる。	30	1～ 9
10	2～3	市場の場内で荷物を分けているとき、荷物を別パレットに載せる際、パレットの間に足が入り、そのまま捻るように倒れ負傷したもの。	62	100 ～ 299
		顧客先である倉庫でトラックコンテナ内で積み込み作業中、重さ10kg位の商品		1～

10	0~1	(チーズ)を手積みしていたところ、位置の低い商品を屈んで持ち上げた時、腰が痛み動けず作業できなくなった。	48	9
10	1~2	支店構内にて、荷物の入った重いカゴテナーを二名で移動させようとしたときにカゴテナーが転倒した。その際、被災者も転倒し、左足首部分が下敷きとなり、左足首部分を負傷したもの。	28	50 ~ 99
10	18~ 19	仕分け作業を行っていた時に、積み荷の商品を持ち上げようとしたところ、左膝に激痛がはしり、半月板を損傷した。	52	30 ~ 49
10	7~8	弊社、積み荷場にて長尺物を積み込み他の荷物を積むのに長尺物をズラす作業を行った時に左の臀部に激痛が走った。	38	100 ~ 299
10	11~ 12	トラックの荷台の上で、ビニールに覆われた鉄パイプ製品の上に乗し、ラッシングを使って鉄パイプの胴巻き作業を行っていた。ラッシングベルトが斜めにかかっていたが、そのまま荷締めを続けた。そのためビニールとラッシングベルトが滑り、ラッシングベルトが急に外れてしまった。荷物の上でバランスを崩し、前かがみになるように1回転し、背中から転落し、骨折した。	22	10 ~ 29
10	14~ 15	前々から腰痛を持っていたが、支店でトラックの荷台から荷物を下ろしている時に、腰を痛めた様子。その後も普通に仕事をしていたが、痛みが引かず入院した。	44	100 ~ 299
10	9~ 10	荷卸し先の倉庫ホームでおむつのケースの荷卸し開始、途中足に違和感があったが、荷卸しを終えて帰社、その後帰宅。翌日、腰から左足にかけて激痛が走り、椎間板ヘルニアによる痛みとの事であった。	54	10 ~ 29
10	13~ 14	引越現場台車からダンボールを持ち上げ、次のスタッフまで運搬中、ダンボールの重さで腰を痛めた。	34	30 ~ 49
10	9~ 10	お客様の所で荷卸中、荷台の少し奥に荷物があったので軽くジャンプして荷物を取って着地した時に、左足ふくらはぎを負傷したものである。	45	100 ~

				299
10	17～ 18	積込作業を行っていた。パレットの上に置かれている電子レンジ1個を持ち上げ、積み付けする際、左上腕二頭筋に激しい痛みと腰痛症が出現。	32	10 ～ 29
10	10～ 11	当社営業所にて、荷物を運ぶ作業中に部品の入った段ボールを持ち上げた際に腰に痛みが出た。（重量14.4kg）	26	100 ～ 299
11	6～7	トラックの横ドアを開けて、荷物の取り降ろしの際、ダンボールの上に置いていた鉄板（荷物）が、滑り落ちて来たため、左手で支えたが、鉄板の重さを支えきれず、荷台と荷物（鉄板）に左手人差し指を挟まれ、負傷した。	51	50 ～ 99
11	10～ 11	ローラーから荷物を積み上げようとして持ち上げた際、腰に違和感を感じたが、そのまま業務を行った。その後、痛みが良ならず、病院で診察を受け、急性腰痛症と診断されたものである。	51	100 ～ 299
11	4～5	構内の流し口で、次に流すボックスと隣のボックスの間に右手中指が挟まってしまい打撲したものである。	51	300 ～ 499
11	13～ 14	現場でキッチン（80kg）を2人掛りで階段を上り各室搬入をしていた。下の方で支えながら運んでいたら首を痛めてしまった。	39	50 ～ 99
11	19～ 20	スクータータイプのバイクで朝刊配達中、道路を右折しようとしたところ、後輪が路上の泥にとられてしまい誤って砂利敷きの庭に転倒し、その際バイクと地面の間に右足首が挟まってしまい負傷したものである。その後は会社に報告し、同僚に業務を引き継ぎ自宅で安静にしており、朝一番で病院に受診した。	38	100 ～ 299
11	12～ 13	被災者は第2駐車場にて、誘導警備の業務を行っていた時、場内を小走りで移動した際、バランスを崩して転倒し、右腕を負傷した。	50	10 ～ 29
		当日出勤後、釣銭の準備をした後、乗務点呼を行った。その後、乗務前に持ち物		30

11	17～ 18	の整理を行い不要な資料をゴミ箱へ捨てた際に、ゴミ箱の蓋（振り子式＝フラップ式）に右手中指を挟み受傷した。指先から出血が多く皮が裂けた感じであり、止血処置を行うも回復の兆しもないため救急病院へ向かい受診した。	54 ～ 49
11	10～ 11	入出荷フロア1Fにて仕分作業中、床に置かれている商品を取る際に腰を屈め、膝を落とし上下する作業を繰り返し行っており、腰、左足全体に異変を感じ通院療養中である。	30 45 ～ 49
11	11～ 12	業務ラックをクール室内凍結庫へ入れようとし、クール室出入口にラックを止め出入口の扉を開けてラックを引っ張った時に、出入口の溝に車輪が引っ掛かりラックが転倒し、左足首を挟んでしまった。	300 18 ～ 499
11	13～ 14	同事業場にて、ラインベルトからカゴ車に段ボールを移し替える作業をしていたところ、段ボールの内容物に重量の偏りがあった為、荷物を支えきれず、体勢を崩してしまい、荷物（段ボール）とカゴ車の間に、小指を挟んでしまった。	30 49 ～ 49
11	13～ 14	戸建リビング側のベランダより搬出作業中、段ボール2個を持ちウッドデッキからブロックの上に一段下りる際に左足首を捻る。	30 29 ～ 49
11	11～ 12	毎日、中腰で1BOXの荷台から荷物（パン）をおろす際に右の腰から臀部に徐々に痛みが来て、最終的に歩行が困難な程になった。	10 29 ～ 29
11	9～ 10	センター内の荷物を積み降ろすスペースにカゴ車を置き、カゴ車に積まれた商品（最大で12kg）を膝をつくような姿勢でカゴ車から取り出し、トラックの庫内へ積み込む作業を行っていた。その後、しゃがんだ状態から立ち上がる際に腰に激痛が起き、動けなくなったために救急搬送された。	50 34 ～ 99
11	8～9	納品作業中に、一斗缶を台車に移す作業をしていたところ左腕からプチッと音がし、激痛が走った。	44 1 ～ 9
11	8～9	重量物をトラックの荷台に載せる為、左足を荷台ステップに掛け、力を入れて荷物を載せようとした際、腰部を痛めてしまった。	50 32 ～ 99

11	9～ 10	業務用エレベーター部材輸送業務中、トラック荷台にて積み込み作業をしている際、工場担当者より、荷物に書かれた品番の確認を求められ、金属部材の入ったプラスチックコンテナを少し持ち上げ、ずらす動作を行った時に、腰を痛めた。	46	50 ～ 99
11	9～ 10	回収先工場内で4tトラックに天板を切った廃棄ドラム缶を積み込みする為にドラム缶を左に回転させた時、天板の切り口が尖っていて左手の掌を刺してしまった。	30	50 ～ 99
11	7～8	構内で宅急便の仕分作業中、ロールボックスパレットを移動させようとしたところ、ボックスの中から荷物が落下し、右足甲部に当たり、負傷した事故である。当人は安全靴を着用していたが、保護パットの無い部分に当たったものである。荷物は小型でダンボール箱、中に金属部品が入ったものである。	69	50 ～ 99
11	10～ 11	ドライバーが荷降ろしをしている際、荷物が荷台でバウンドして、当社アルバイトの腰部に荷物が当たり打撲を負ってしまった。	32	10 ～ 29
11	15～ 16	作業場で急いでいた為、高さ30cm程の空のダンボール箱を跨いで移動しようとした際に、ダンボール箱に躓き両膝を床に打ちつけた。左膝下を骨折した。	54	100 ～ 299
11	11～ 12	自社サービスステーション内で荷物の積み込み時に、2段積みの荷物の上に登りあと1個を積み増しし3段にしてから荷台に下りようとした時、2段目の荷物の引っ掛け紐（吊り上げ用のリング状の紐）に右足を引っ掛けてしまい荷台に背中から落下し背中を打撲してしまった。	63	10 ～ 29
11	2～3	構内で、貨物を配達場所別に仕分け作業中、電線が入った約38kgのダンボール箱を手から滑らせ左足の甲に落下させてしまい、当該事故が発生した。	62	30 ～ 49
11	13～ 14	倉庫で棚入れ作業中、一番上の棚にダンボールのケースを入れようとして、ケース箱が重かったので肩の上まで持ち上げた時、左足を捻ってバランスを崩してしまい、尻もちをついて後ろに倒れた。	53	1～ 9
	20～	荷物を積み込む為に下の荷物を取ろうとして腰を捻る状態で腰に負担がかかり痛み		100

11	21	る。（狭い状態での作業の為）	50	～ 299
11	9～ 10	ポンプ2台（約100kg）をビル5階の配送先へ降ろす際、（台車に載せる時）荷物が滑り、左足の甲へ荷物が載って、左足小指第2指を骨折した。	67	10 ～ 29
11	11～ 12	給食配送先の配膳室で給食配送車両から給食配送用のステンレス製コンテナ（170cm×80cm×170cm）を降ろす作業中、パワーゲートのストッパーが掛かっているのに気付かずコンテナを引き出そうとした。それでコンテナが傾き倒れるのを押さえようとしたがコンテナが倒れた為、左足先が転倒したコンテナに挟まり負傷した。	70	50 ～ 99
11	7～8	支店ホームにて、配達荷物の積み込み時、空のパレティーナを台車から車両に積み込む際、手袋を着用していなかった為、パレティーナの突起物に左手甲をぶつけた。	29	50 ～ 99
11	14～ 15	トラック荷台にコラム柱（縦1m、横1m、長さ7m、重さ約1t）を荷積みしていた。工務部主任が、2本のコラム柱をワイヤーで固定する際に、被災者がコラム柱とワイヤーの間に保護のためのクッション材を入れて押さえていたところ、コラム柱が僅かに傾いた。コラム柱は構造上倒れて落下してくることはないが、コラム柱が動いたことで、反射的に両手でコラム柱を支えようとしてしまい、肩を負傷した。	71	30 ～ 49
11	17～ 18	自社トラック荷台上の自社のパレットの上に発泡スチロールに入ったしいたけ約8キロ程度を手作業で積み込みしている際に、急性腰椎症を引き起こした。	28	50 ～ 99
11	17～ 18	集荷に行き、弁当が入った番重を車に積み込む際、庫内で番重を引いていたところ、右足をひねり負傷した。	47	10 ～ 29
12	11～12	配送先（個人宅）にカップボードを配達中、らせん階段を上っている最中に階段が狭くS字状になっていた為、段を1段ずつ腕の力だけで、荷物を上げていた時に右腕から肩にかけて激痛が走った。後日病院に行き、右肩腱板断裂と診断された。	62	10 ～ 29

12	15~16	積み先にて、積み込み作業中、台車に積まれている荷を下ろそうとした時、他の荷物が崩れて来て首のあたりにぶつかり負傷したものである。	52	30 ~ 49
12	6~7	搬入口で、荷物を台車から降ろす際に、足が滑ってバランスを崩し、荷物を足の指に落としてしまい、左足の小指を骨折してしまった。	45	100 ~ 299
12	20~21	残荷入力の際に無理な体勢で入力したことが原因で腰に違和感を感じた。その場だけの痛みだと本人は判断したが、翌日にも痛みがあり、病院へ行った。	44	300 ~ 499
12	8~9	納品先にて、車から荷下ろしをするためのワイヤーを荷物に掛けようとして、荷物の間に隙間を作るために荷物をずらしたとき、右肩から「ブチッ」と音がすると同時に激痛が走り、その後の腕の上げ下げを必要とする作業でも痛みが続いていた。自然に治癒するものだと考えていたが、症状の改善が見られないために受診した。	59	10 ~ 29
12	17~18	荷積み先配送センターにて、トラックに荷積みをする前の準備作業をしている際、化粧品などが入っている箱（重さ約15kg、50cm×60cm×50cm）を中腰の状態を持ち上げたときに腰に痛みが走り負傷したものである。	24	10 ~ 29
12	2~3	1箱20kgある物を約150C/S、台車に乗せて運び置場へ降ろしていた時、急かされて無理をした為に首、肩、腕を痛めてしまった。翌日、1箱12kg~15kgある物を約250C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろした。翌々日、1箱20kgある物を約100C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろした。その後1週間、休日のため休んでいても痛みが取れず、次の日の仕事でも、1箱12kg~15kgある物を約200C/S、痛み止めを飲みながら台車に乗せ運び置場へ降ろしたが、痛みが増し、夕方に病院へ行った。	49	50 ~ 99
12	11~12	取引先構内で、トラックの荷台に積み込み済みのカゴ台車が荷台から滑り落ちてきて、本人がその下敷きになり、全身を強打したと思われる。	50	30 ~ 49
		当社支店構内ホーム上において、配達荷物を積み込む際、木箱梱包してある長尺物		50

12	8~9	を抱えて積み込むものの、底面の木材が剥れていた個所があり、右足大腿前部に木片が刺さり、抜けなくなったものである。	50	~ 99
12	19~20	店舗納品のため指定駐車位置に駐車し、トラックの荷室から飲料カーゴをゲートに引き出そうとした際、駐車位置が斜めなことから、カーゴの縦ロックを使用し、荷室と飲料カーゴの間に入り、カーゴを支えながら移動していたところ、飲料の重さで縦ロックが解除されてしまい、カーゴを支えきれず、荷室と飲料カーゴに体を挟まれ胸部分を受傷してしまった。	45	~ 499
12	7~8	トラックの荷台でゲートを稼働して荷下中、荷物を不安定な状態で置いたところ、何らかの衝撃があったのか、突然荷物が被災者の正面に滑り落ちてきたので避けきれず、仰向けに倒れて全身打撲を負った。	67	~ 49
12	3~4	当社1階構内において、荷物の仕分作業中に誤ってゴルフバッグを右足甲に落とし負傷したものである。	53	~ 999
12	4~5	通常業務中に荷物を押した際、右腕に痛みを覚えたが、業務が継続できたため、その日の業務を行い、翌日にも回復すると思っていたが、痛みの引きが悪いため後日に病院を受診したところ、右前腕部腱鞘炎と診断されたものである。	45	~ 299
12	12~13	倉庫内において作業中、積み上げた荷物（折り畳みコンテナに入っている）が崩れ、頭部・肩・腕に当たった。外傷は見受けられなかったが、気分が悪くなったため、医師の診断を仰いだ。	50	1~ 9
12	4~5	クール定温仕分室内で、コールドボックスを両手で引っ張っていた際に、右から別のコールドボックスが押し出され、右手甲を挟んだ。	22	~ 999
12	10~11	コピー機の搬入作業で、屋内からトラックへ運んでいる際に、10cm~15cmの段差を越えようとして左足を滑らし、コピー機を左足の上に落としたため、地面と挟まった状態になり骨折した。	47	1~ 9
12	8~9	病院に透析剤の生理食塩水を納品するときに、トラックの荷台の奥から商品を取り出そうとしたところ、腰に激痛を感じ、しばらく動けなくなった。	46	~ 30

				49
12	5~6	ロールBOX上段の荷物を降ろそうとしたところ、思っていたより重量があり、荷物を受け止めたときに腰を痛めた。	33	50 ~ 99
12	1~2	荷物仕分け場で、ベルトコンベアとベルトコンベアの間のローラー上に荷物があったため、右手で押し出そうとして右指を突いた。	22	300 ~ 499
12	14~15	積み荷パレットを降ろしたとき、パレットが重いので局員に要請し、2人で降ろしていた。残りのパレット1台を降ろしていたときに、テーブルリフトを上げずに本人が作業したため、パレットが本人に覆いかぶさり、下敷きとなり負傷した。	66	30 ~ 49
12	17~18	倉庫内で荷下ろし作業中、フレコンバックを天井クレーンに掛ける際、高さ約80cmのフレコンバックの上に立っていて、そのときバランスを崩して、後ろ向きに飛び下りた。その際、着地で踵を痛めた。	53	10 ~ 29
12	11~12	トラックコンテナからマンション3階住居に通じる階段の手前フロアにおいて、冷蔵庫をコンテナから搬出移動中に後ろ向きに歩いていて、バランスを保つために右足に力を入れたところ、無理に力が加わったため、右足首を捻挫した。	44	10 ~ 29
12	16~17	会社の駐車場で、パレットに載ったコンニャクをトラックから倉庫内へハンドリフトで引っ張っているとき、背中に強い痛みを感じた。	47	100 ~ 299
12	10~11	オフィス家具等の商品をトラックから荷降ろしする際、トラック荷台から商品が倒れ、押し潰される状態になった。	21	1~ 9
12	22~23	鶏舎内にて、空カゴ（5列7段積み、1カゴ重さ約5kg）を搬入中、誤ってカゴとカゴの隙間に指を挟んでしまい、上カゴの重みで指を骨折した。負傷後、数日間あまり痛みもなく大したことはないと思っていたが、徐々に痛みが酷くなった。	62	10 ~ 29
12	10~11	納品業者専用搬入口にて、配送用トラックから遊戯用ゲーム機（荷物）を荷降ろし中、本来2人1組で行うべき作業であるが、1人が作業場所から離れたが作業を中断せず、そのまま1人で開始した。そのためトラックの荷台から荷物が着地した瞬	55	300 ~

		間、着地の衝撃で荷物が傾き、支えようと試みたが支えきれず、右足を挟まれ骨折した。		499
12	9~10	配達に出て、一件目の配達先で荷台観音ドアを開けたときに、荷台上部から重量約20kgはあると思われる荷物が足元に落ちてきた。夜勤者による一次積込のまま出発し、荷崩れが起きて荷物が落下したことが原因である。	43	50 ~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html